

1 平成16年度 中高連携英語力向上プロジェクト 研究推進構想

岐阜 地区

研究協力校： 岐阜市立加納 中学校

岐阜県立加納 高等学校

これまでの取組と生徒の実態

中学校

- ・教科書題材を中心に単元を構成，生徒のレディネスをもとに指導・援助の手立ての明確化，使用場面と関連付けた言語活動の工夫等を通して基礎的・基本的な内容の定着を図ることができた。
- ・英字新聞の設置を含め英語学習室の環境整備を進め，生徒の英語学習に対する意欲の高揚を図った。

高等学校

- ・昨年度の1年生での実践を通じて，音声重視の姿勢が2年生に定着している。
- ・例文を大量にインプットさせることで，英語独特の語順や文構造が定着している。

プロジェクトを通して付けたい力，大切にしていくこと，明らかにしたいこと  
**実践的コミュニケーション能力を確実に高める指導の在り方**

(中学校) 確かな英語力を身に付け，コミュニケーションできる力の育成  
(高等学校) 音声面重視の指導と，4領域にわたるバランスよい英語力の育成

平成16年度の具体的取り組み内容

中学校

【研究テーマ】

確かな英語力を身に付け，豊かにコミュニケーションができる力を培う指導の在り方

- 言語活動の工夫  
基礎的・基本的な内容の定着を図るためのコミュニケーション活動であるが，習熟の程度に応じて活動に幅をもたせる。
- 指導と評価の工夫  
レディネステストの結果を生徒に返し，自己課題をもって学習に取り組むことができるようにする。
- 学習環境の充実  
英検や E-mail の取組を選択英語に取り入れたり，学習室に英字新聞などの情報を提供する。

高等学校

【研究テーマ】

音声面を重視した，コミュニケーション能力の向上

- 言語活動の工夫  
1年生において，中学校での既修事項を明らかにして，言語活動の工夫，充実を図る。
- 指導と評価の工夫  
学年の段階を踏まえて，より高度で正確なコミュニケーションが英語で図れるような指導法を研究する。
- 音声面重視の指導  
センター試験のリスニングテスト対策として，どの科目においても，音声面を意識した活動を取り入れる。